

事業報告書

2024年度（第15期）事業報告

2024年4月1日から

2025年3月31日まで

1. 役員等に関する事項
2. 理事会、評議員会及び諮問委員会に関する事項
3. 公益目的事業に関する事項
4. 寄附に関する事項
5. 行政庁に関する事項
6. 事業報告の附属明細書

1. 役員等に関する事項

(1) 役員に関する事項

2024年度は理事の改選があり、2024年6月6日の第29回評議員会において、以下の通り選任された。任期は2026年度定時評議員会終結時迄である。

【理 事】

持田 直幸、青木 誠、宮地 和浩、小澤 敬也、審良 静男、磯村 八州男、杉山 雄一、永井 良三、中尾 一和、成宮 周、橋田 充、平野 俊夫、深見 希代子、福田 恵一、吉村 昭彦（以上再任）

なお、代表理事（理事長）として持田直幸理事、代表理事（副理事長）として青木誠理事、また業務執行理事（常務理事）として宮地和浩理事が選定された。

2024年度は監事の改選があり、2024年6月6日の第29回評議員会において、以下の通り選任された。任期は2028年度定時評議員会終結時迄である。

【監 事】

堀江 利治（再任）

矢崎 弘直（新任）

酒井 敏彦（退任）

(2) 評議員に関する事項

2024年度は評議員の改選はなかった。任期は2026年度定時評議員会終結時迄である。山口建評議員が引き続き評議員会会長の職務を行なった。

(3) 選考委員に関する事項

2024年度は小澤敬也選考委員が引き続き選考委員長の職務を行った。

なお、2025年2月14日の第45回理事会において、2024年度の選考委員19名が選任された。任期は2024年4月1日から2025年3月31日迄である。小澤敬也選考委員が引き続き選考委員長として選定された。

(4) 諮問委員に関する事項

2024年度は山崎力諮問委員が引き続き諮問委員長を務めた。

2024年度は諮問委員27名の改選はなかった。任期は選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する諮問委員会終結時迄である。

なお、2025年2月14日の第22回諮問委員会において、山崎力諮問委員が引き続き諮問委員長に選定された。

2. 理事会、評議員会及び諮問委員会に関する事項

(1) 第43回理事会（2024年5月17日開催）

※集会形式、及びWEB会議形式のハイブリッドで開催

※WEB会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された後に開催された。

議 題	審議内容
<決議事項>	
1) 2023年度事業報告書承認の件	2023年度事業報告の内容について以下の6項目について説明がなされた。 (1) 役員等に関する事項 (2) 理事会、評議員会及び諮問委員会に関する事項 (3) 公益目的事業に関する事項 (4) 寄附に関する事項 (5) 行政庁に関する事項 (6) 事業報告の附属明細書 第1号議案と第2号議案は関連性があるため、議長の提案により両議案をまとめて審議することとした。
2) 2023年度決算報告書（計算書類等）承認の件	2024年3月31日現在の貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、附属明細書及び財産目録の内容に基づき、当財団の損益及び財産の状況について説明がなされた。次いで、酒井敏彦監事及び堀江利治監事によって実施された監査について、監事を代表して酒井敏彦監事より監査結果として理事の業務の執行は適正に行われており、かつ事業及び決算報告書は適正に作成されていることを認める旨の報告の後、第1号議案と第2号議案はまとめて審議され、原案通り承認された。
3) 定期提出書類承認の件	内閣府公益認定等委員会へ提出義務のある2023年度事業報告等に係る提出書類について原案通り承認された。
4) 2024年度研究者招聘助成金交付対象学会承認の件	申請のあった研究者招聘助成15件全ての採択が原案通り承認された。併せて採択計画数に達するまで申請受付を継続することが承認された。
5) 名誉理事の称号授与承認の件	2024年6月の定時評議員会終結時をもって監事を退任される酒井敏彦監事に名誉理事の称号授与について原案通り承認された。

6) 第29回評議員会（定時評議員会） 招集の件	第29回評議員会（定時評議員会）の日時、場所、 会議の目的事項が原案通り承認された。 なお、状況次第ではWEB会議形式により評議員会 を実施する場合があることも含めて承認された。
<報告事項>	
1) 次期理事監事候補者の件	次期理事監事候補者の紹介があった。
2) 次期代表理事及び業務執行理事候補 者の件	次期代表理事及び業務執行理事候補者の紹介があっ た。
3) 寄附受け入れの件	公益目的事業会計費用として10万円の寄附があっ た旨の報告があった。
4) 過年度研究助成金の返還に関する件	2013年度研究助成第6領域に採択者された対象 者1名、及び2023年度研究助成第3領域に採択者 された対象者1名より、研究助成金残額返還の申し出 があった旨の報告があった。

（2）第29回評議員会（定時評議員会）（2024年6月6日開催）

議 題	審議内容
<決議事項>	
1) 議事録署名人選出の件	議事録署名人として白羽龍三評議員及び坂田中評議 員の2名を選出した。
2) 2023年度決算報告書（計算書類 等）承認の件	2024年3月31日現在の貸借対照表、正味財産 増減計算書、財務諸表に対する注記、附属明細書及び 財産目録の内容に基づき、当財団の損益及び財産の状 況について説明がなされた。次いで、酒井敏彦監事及 び堀江利治監事によって実施された監査について、酒 井敏彦監事より監査結果として理事の業務の執行は適 正に行われており、かつ事業及び決算報告書は適正に 作成されていることを認める旨の報告の後、2023 年度決算報告書が原案通り承認された。
3) 次期理事監事選任の件	現理事全員が次期理事候補となる次期理事候補者1 5名、及び酒井敏彦監事が任期満了により退任し、新 任監事候補者である矢崎弘直氏を含めた次期監事候補 者2名が原案通り選任された。
<報告事項>	
1) 2023年度事業報告の件	第43回理事会で承認された2023年度事業報告 の内容について以下の6項目について報告があった。

	(1)役員等に関する事項 (2)理事会、評議員会及び諮問委員会に関する事項 (3)公益目的事業に関する事項 (4)寄附に関する事項 (5)行政庁に関する事項 (6)事業報告の附属明細書
2) 定期提出書類の件	第43回理事会で承認された内閣府公益認定等委員会へ提出義務のある2023年度事業報告等に係る提出書類について報告があった。
3) 2024年度研究者招聘助成金交付対象学会の件	第43回理事会で承認された15件の2024年度研究者招聘助成金交付対象学会及び採択計画数に達するまで申請受付を継続することも併せて承認された旨の報告があった。
4) 次期代表理事及び業務執行理事候補者の件	次期代表理事及び業務執行理事候補者の紹介があった。
5) 名誉理事の称号授与の件	2024年6月定時評議員会終結時をもって監事を退任される酒井敏彦監事に名誉理事の称号を授与する旨の報告があった。
6) 寄附受け入れの件	公益目的事業会計費用として10万円の寄附があった旨の報告があった。
7) 過年度研究助成金の返還に関する件	2020年度研究助成第4領域に採択者された対象者1名から研究助成金の返還があった旨、また、2013年度研究助成第6領域に採択者された対象者1名、及び2023年度研究助成第3領域に採択者された対象者1名より、研究助成金残額返還の申し出があった旨の報告があった。

(3)臨時理事会（2024年6月13日）

※定款第51条第2項に基づく決議の省略

議 題	審議内容
代表理事、業務執行理事等選定の件	代表理事、業務執行理事等選定についての下記の宮地和浩理事の提案に対し、議決に加わることが出来る理事の全員から文書により同意を、また監事から文書により異議が無い旨の意思表示が得られたので、定款第51条第2項（決議の省略）に基づき、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

	1) 持田直幸氏を代表理事に選定し、理事長とする 2) 青木誠氏を代表理事に選定し、副理事長とする。 3) 宮地和浩氏を業務執行理事に選定する。
持田製薬㈱定時株主総会議決権行使の件	持田製薬㈱株主総会議案に対する宮地和浩理事の提案に対し、議決に加わることが出来る理事の全員から文書により同意を、また監事から文書により異議が無い旨の意思表示が得られた。 “第1号議案 剰余金の処分の件” に関しては異論なし “第2号議案 取締役11名選任の件” に関しては各取締役とも適任 “第3号議案 監査役1名選任の件” に関しては監査役候補者は適任

(4) 第44回理事会（2024年9月6日開催）

※集会形式、及びWEB会議形式のハイブリッドで開催

※WEB会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された後に開催された。

議 題	審議内容
<決議事項>	
1) 2024年度研究助成金及び留学補助金交付対象者並びに交付金額の決定の件	選考委員長より選考委員会の選考結果の報告があり、研究助成金（100件）及び留学補助金（20件）の交付対象者ならびに交付金額（研究助成金：300万円／名、総額3億円。留学補助金50万円／名、総額1,000万円）が承認された。また、研究助成及び留学補助には次点者、次々点者を設定し、辞退者が生じた場合には繰り上げて交付対象者とすることも承認された。
2) 2024年度褒賞（持田記念学術賞）受賞対象者並びに贈呈金額の決定の件	選考委員長より選考委員会の選考結果の報告があり、栢島健治氏と中西真氏に持田記念学術賞（副賞：1,000万円/名、総額2,000万円）を贈呈することが承認された。
<報告事項>	
1) 理事長、副理事長その他の代表理事及び常務理事の職務執行に関する件	2024年1月1日から8月31日までの理事長、副理事長及び常務理事の職務執行について各々報告があった。
2) 過年度研究助成金の返還に関する件	2013年度研究助成第6領域に採択者された対象者1名からの研究助成金残額返還に関するその後の対

	応状況について追加報告があった。
--	------------------

(5) 第22回諮問委員会（2025年2月14日開催）

※集会形式、及びWEB会議形式のハイブリッドで開催

※WEB会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された後に開催された。

議 題	審議内容
<決議事項>	
1) 諮問委員長選定の件	諮問委員長に山崎力諮問委員が選定された。
<報告事項>	
1) 2025年度事業計画の件	第45回理事会において審議される2025年度の実業計画について報告があった。
2) 2025年度予算の件	第45回理事会において審議される2025年度予算について報告があった。
3) 2025年度選考委員長及び選考委員の件	第45回理事会において審議される2025年度選考委員長及び新任選考委員2名を含む選考委員18名について報告があった。
4) 選考内規変更の件	第42回理事会で承認された選考内規の変更について報告があった。

(6) 第45回理事会（2025年2月14日開催）

※集会形式、及びWEB会議形式のハイブリッドで開催

※WEB会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された後に開催された。

議 題	審議内容
<決議事項>	
1) 2025年度事業計画承認の件	2025年度の実業計画について以下の説明がなされた。 ＊助成事業 【研究課題の件】 2025年度の研究助成金等の募集研究課題を6研究課題とする。 (1) バイオ技術を基盤とする先端医療に関する研究 (2) バイオ技術を基盤とするゲノム機能／病態解析に関する研究 (3) 免疫／アレルギー／炎症／感染症の治療ならびに制

	御に関する研究 (4)循環器／血液疾患の病態解析／治療制御に関する研究 (5)創薬・創剤の基盤に関する研究 (6)創薬とその臨床応用に関する研究 【採択件数・贈呈交付金額の件】 (1)研究助成は100件以内を採択し、1件あたり300万円とし、その予算を3億円とする。 (2)学術賞（褒賞）は2件以内を採択し、1件あたり副賞1,000万円とし、その予算を2,000万円とする。 (3)留学補助は20件以内を採択し、1件あたり50万円とし、その予算を1,000万円とする。 (4)研究者招聘助成は22件以内を採択し、1件あたり50万円とし、その予算を1,100万円とする。 【募集期間・選考・贈呈式の件】 (1)研究助成の公募期間は2月28日から5月7日迄とし、留学補助の公募期間は2月28日から5月14日迄とし、持田記念学術賞の推薦期限を5月12日とした。 (2)研究助成金及び留学補助金交付対象者並びに学術賞候補者は9月5日の選考委員会で候補者を内定し、同日に開催される理事会で決定する。 (3)研究者招聘助成は2月14日から4月4日迄の申請期間で、5月16日の理事会で決定する。 (4)贈呈式は11月7日に開催する。 ＊主要会議の開催 【主要会議の開催の件】 評議員会は2025年6月5日、2026年3月6日の2回開催。 理事会は2025年5月16日、9月5日、2026年2月13日の3回開催。 諮問委員会は2026年2月13日の1回開催。 選考委員会は2025年9月5日の1回開催。 第1号議案と第2号議案は関連性があるため、議長の提案により2議案をまとめて審議することとした。
--	--

2) 2025年度予算承認の件	2025年度予算について以下の説明がなされた。 公益目的事業会計においては、2025年度の経常収益は持田製薬㈱の株式4,688,674株の受取配当金3億7,509万円（1株あたりの配当を80円として計算）のうち6,228万円と、定期預金等の受取利息3万円と公益事業準備資金3億0,804万円と過年度研究助成返還金である公益目的事業準備資金積立預金の502万円を取崩した合計を主な収益として収益総額は3億7,550万円となる。経常費用総額は3億7,550万円であり、その経常増減額はゼロとなり収支相償を満たす計画である。 法人会計の収益は持田製薬㈱の株式100万株の受取配当金8,000万円を見込んでおり（1株あたりの配当を80円として計算）、法人会計における費用は6,835万円を計画している旨の説明がなされ、その後、第1号議案と第2号議案はまとめて審議され、原案通り承認された。
3) 定期提出書類承認の件	内閣府公益認定等委員会へ提出義務のある2025年度事業計画書及び収支予算等に関する定期提出書類について原案通り承認された。
4) 2025年度選考委員長及び選考委員承認の件	2025年度選考委員長として小澤敬也理事の選定及び新任選考委員2名を含む選考委員18名の選任について原案通り承認された。
5) 第30回評議員会招集の件	2025年度の事業計画及び予算を報告するための評議員会の日時、場所、会議の目的事項が原案通り承認された。 なお、状況次第ではWEB会議形式により評議員会を実施する場合があることも含めて承認された。
<報告事項>	
1) 2024年度研究者招聘助成に関する件	2024年度研究者招聘助成申請番号3番の第34回日本循環薬理学会に招聘予定であった Colleen E. Clancy 博士が来日を取りやめたことから、対象研究者を Daisuke Sato 博士に変更して公開する旨の報告があった。
2) 2024年度助成金等交付辞退に関する件	2024年度留学補助採択者の1名が交付を辞退したため、次点者を繰り上げて交付対象者とした旨の報告があった。
3) 諮問委員長の件	第22回諮問委員会において山崎力氏が諮問委員長に

	選定された旨の報告があった。
4) 理事長、副理事長その他代表理事及び常務理事の職務執行に関する件	2024年9月1日から12月31日迄の理事長、副理事長その他代表理事及び常務理事の職務執行についてそれぞれ報告があった。

(7) 第30回評議員会（2025年3月7日開催）

議 題	審議内容
<決議事項>	
1) 議事録署名人選出の件	議事録署名人として中西和俊評議員及び勾坂圭一評議員の2名を選出した。
<報告事項>	
1) 2025年度事業計画の件	第45回理事会で承認された2025年度の事業計画について報告があった。
2) 2025年度予算の件	第45回理事会で承認された2025年度予算について報告があった。
3) 定期提出書類の件	第45回理事会で承認された内閣府公益認定等委員会へ提出義務のある2025年度事業計画及び収支予算等に関する定期提出書類について報告があった。
4) 2025年度選考委員長及び選考委員の件	第45回理事会で承認された選考委員長小澤敬也理事の選定、及び新任選考委員2名に再任16名を合わせた18名の選考委員の選任について報告があった。
4) 諮問委員長の件	第22回諮問委員会で山崎力諮問委員が諮問委員長に選定された旨の報告があった。。
5) 過年度研究助成金の返還に関する件	2013年度研究助成第6領域に採択者された対象者1名からの研究助成金残額返還に関するその後の対応状況について追加報告があった。

3. 公益目的事業に関する事項

① 公益目的事業1 研究助成

(1) 2024年度研究助成の募集課題及び期間

第42回理事会（2024年2月16日開催）において次の課題を決定した。

- 1) バイオ技術を基盤とする先端医療に関する研究
- 2) バイオ技術を基盤とするゲノム機能／病態解析に関する研究
- 3) 免疫／アレルギー／炎症／感染症の治療ならびに制御に関する研究
- 4) 循環器／血液疾患の病態解析／治療制御に関する研究
- 5) 創薬・創剤の基盤に関する研究
- 6) 創薬とその臨床応用に関する研究

第42回理事会（2024年2月16日開催）において、募集期間を次の通り決定した。

2024年3月1日 募集開始

2024年5月8日 WEB申請締切

(2) 2024年度研究助成の募集状況

1) 研究助成金交付対象者募集要項の広報依頼

募集要項を医、歯、薬関係大学等研究機関132窓口、学会関係については下記の30学会、その他3機関宛てに送付し、関連各部門への広報を依頼した。また、本財団ホームページにも掲載した。

日本病理学会	日本生理学会	日本免疫学会
日本生化学会	日本血液学会	日本循環器学会
日本ウイルス学会	日本薬学会	日本細菌学会
日本薬理学会	日本アレルギー学会	日本内分泌学会
日本内科学会	日本皮膚科学会	日本癌学会
日本癌治療学会	日本化学療法学会	日本遺伝学会
日本農芸化学会	日本リウマチ学会	日本分子生物学会
日本糖尿病学会	日本呼吸器学会	日本腎臓学会
日本動脈硬化学会	日本肥満学会	日本高血圧学会
日本薬物動態学会	日本神経科学学会	日本神経精神薬理学会

2) 研究助成の応募申請及び交付状況

2024年度の応募申請数、交付数、交付率は次の通りであった。

領 域	2024年度				2023年度				2022年度			
	申請数	交付数	倍率	採択率 (%)	申請数	交付数	倍率	交付率 (%)	申請数	交付数	倍率	交付率 (%)
1 先端医療	87	13	6.7	14.9	93	20	4.7	21.5	64	16	4.0	25.0
2 ゲノム機能／病態解析	88	13	6.8	14.8	89	19	4.7	21.3	79	20	4.0	25.3
3 免疫／アレルギー／炎症 ／感染症	153	23	6.7	15.0	155	33	4.7	21.3	131	32	4.1	24.4
4 循環器／血液疾患	111	16	6.9	14.4	114	25	4.6	21.9	105	26	4.0	24.8
5 創薬・創剤の基盤	144	21	6.9	14.6	141	30	4.7	21.3	93	23	4.0	24.7
6 創薬とその臨床応用	96	14	6.9	14.6	109	23	4.7	21.1	79	20	4.0	25.3
研究助成(計)	679	100	6.8	14.7	701	150	4.7	21.4	551	137	4.0	24.9

※2023年度については財団設立40周年を記念して採択数を増やし150名を採択し交付した。

※2022年度については125名の採択計画であったが、各領域において2名を追加し137名を採択し交付した。

(3) 選考委員会における審議

1) 2024年度の研究助成選考スケジュール

2024年	5月29日	選考委員に応募申請書及び採点表送付
2024年	6月28日	一次選考期限
2024年	7月22日	同点者再評価期限
2024年	7月24日	事務局において評価集計
2024年	9月6日	選考委員会開催
2024年	11月8日	研究助成金贈呈

2) 選考委員会（2024年9月6日開催）

各委員より提出された採点表の評価点集計を行い、慎重かつ厳密な審査の結果、研究助成金の交付対象者を選出した。また、研究助成金交付対象者は次点者、次々点者を事前に設定した。

(4) 理事会の承認決定

第44回理事会（2024年9月6日開催）において選考委員長より選考結果の報告があり、事業計画通りに研究助成金交付対象者100名を採択する旨及び交付金額を1件300万円、総額3億円とする旨を承認、決定した。

(5) 研究助成金の贈呈

2024年11月8日に贈呈式を開催し、研究助成金を交付対象者100名に交付した。

(研究助成金交付対象者は附属明細書参照)

② 公益目的事業 2 褒賞（持田記念学術賞）

（1）2024年度持田記念学術賞の推薦依頼及び期間

日本免疫学会を含む30学会、本財団の理事・諮問委員及び持田記念学術賞の既受賞者に推薦要項・推薦書を送付して持田記念学術賞候補者の推薦を依頼した。

第42回理事会（2024年2月16日開催）において、持田記念学術賞の推薦期間を2024年5月13日迄とする事が決定された。

（2）2024年度持田記念学術賞の推薦状況

持田記念学術賞については、理事5名、諮問委員7名及び持田記念学術賞の既受賞者6名及び3学会から計20名の持田記念学術賞候補者の推薦があった。

（3）選考委員会における審議

1) 2024年度の持田記念学術賞選考スケジュール

2024年	5月22日	選考委員に学術賞推薦書を送付
2024年	6月21日	学術賞一次審査期限
2024年	6月23日	事務局において一次審査集計
2024年	6月28日	選考委員長による二次審査対象者絞込み
2024年	7月22日	推薦コメント提出期限
2024年	9月6日	選考委員会開催
2024年	11月8日	持田記念学術賞贈呈

2) 各委員より提出された二次審査対象者に対する推薦コメントを基に意見交換した後、投票により上位2名を選出した。

（4）理事会の承認決定

第44回理事会（2024年9月6日開催）において選考委員長より選考委員会の二次審査結果の報告があり、持田記念学術賞は京都大学大学院医学研究科梶島健治博士及び東京大学医科学研究所中西真博士の2名とする旨、又、副賞の贈呈金額は1件1,000万円、総額2,000万円とする旨を承認、決定した。

（5）持田記念学術賞の贈呈

2024年11月8日に贈呈式を開催し、持田記念学術賞を梶島健治博士及び中西真博士の2名に贈呈した。

③ 公益目的事業3 留学補助

(1) 2024年度留学補助の募集課題及び期間

公益目的事業1の研究助成の募集と同様に行ったが、募集期間については以下の期間で募集した。

2024年3月 1日 募集開始

2024年5月15日 WEB申請締切

(2) 2024年度留学補助の募集状況

1) 留学補助の募集要項の広報依頼

公益目的事業1の研究助成と同様の要領で行った。

2) 留学補助の応募申請及び交付状況

2024年度に応募申請数、交付数、交付率は次の通りであった。

領 域	2024年度				2023年度				2022年度			
	申請数	交付数	倍率	採択率(%)	申請数	交付数	倍率	交付率(%)	申請数	交付数	倍率	交付率(%)
1 先端医療	26	5	5.2	19.2	12	4	3.0	33.3	8	2	4.0	25.0
2 ケノム機能／病態解析	11	2	5.5	18.2	11	4	2.8	36.4	14	3	4.7	21.4
3 免疫／アレルギー／炎症 ／感染症	22	5	4.4	22.7	20	7	2.9	35.0	15	4	3.8	26.7
4 循環器／血液疾患	21	4	5.3	19.0	28	11	2.5	39.3	22	6	3.7	27.3
5 創薬・創剤の基盤	7	2	3.5	28.6	6	2	3.0	33.3	6	2	3.0	33.3
6 創薬とその臨床応用	10	2	5.0	20.0	6	2	3.0	33.3	11	3	3.7	27.3
留学補助(計)	97	20	4.9	20.6	83	30	2.8	36.1	76	20	3.8	26.3

※2023年度については財団設立40周年を記念して採択数を増やし30件採択し交付した。

(3) 選考委員会における審議

1) 2024年度の留学補助選考スケジュール

2024年 5月29日 選考委員に応募申請書及び採点表送付

2024年 6月28日 一次選考期限

2024年 7月22日 同点者再評価期限

2024年 7月24日 事務局において評価集計

2024年 9月 6日 選考委員会開催

2024年11月 8日 研究助成金贈呈

2) 選考委員会（2024年9月6日開催）

各委員より提出された採点表の評価点集計を行い、慎重かつ厳密な審査の結果、留学補助金の交付対象者を選出した。また、留学補助金交付対象者は次点者、次々点者を事前に設定した。

(4) 理事会の承認決定

第44回理事会（2024年9月6日開催）において選考委員長より選考結果の報告があり、留学補助金交付対象者20名及び交付金額を1件50万円、総額1,000万円とする旨を承認、決定した。

(5) 留学補助金の贈呈

2024年11月8日に贈呈式を開催し、留学補助金を交付対象者20名に交付した。
（留学補助金交付対象者は附属明細書参照）

④ 公益目的事業4 研究者招聘助成

(1) 2024年度研究者招聘助成の推薦依頼及び期間

本財団の理事・諮問委員に申請要領・申請書を送付し、研究者招聘助成の推薦を依頼した。
第42回理事会（2024年2月16日開催）において、研究者招聘助成の申請期間を2024年2月16日から4月5日迄とした。

(2) 研究者招聘助成の推薦状況及び理事会の承認・決定状況

本財団の理事・諮問委員より15件の推薦があり、第43回理事会（2024年5月17日開催）において全て承認された。また、申請受付を継続したが、追加推薦はなかった。
（研究者招聘助成交付対象学会は附属明細書参照）

(3) 研究者招聘助成金の交付

第43回理事会（2024年5月17日開催）以降、交付対象15学会に対して1件あたり50万円、総額750万円を順次交付した。

4. 寄附に関する事項

(1) 寄附の受け入れ

2024年度には公益目的事業費用として下記の1件の寄附があった。

寄附者	寄附金額
日本硝子産業(株)社長 渡邊 一雅 様	10万円

5. 行政庁に関する事項

(1) 2023年度事業報告及び決算に関する届出

提出日	提出先	提出書類
2024 年 6 月 27 日	内閣府公益認定等 委員会事務局	WEB にて事業報告等に係わる下記の書類を提出 1) 事業報告等に係る提出書 2) 財産目録 3) 役員等名簿 4) 役員等名簿（閲覧用） 5) 理事、監事及び評議員に対する報酬等の支給の基準を記載した書類 6) 貸借対照表及びその附属明細書 7) 損益計算書及びその附属明細書＜並びに内訳表＞ 8) 事業報告及びその附属明細書 9) 監査報告（及び会計監査報告） 10) 別紙 1 運営組織及び事業活動の状況の概要等について 11) 別紙 2 法人の基本情報及び組織について 12) 別紙 2 2. 組織 13) 別紙 3 1. 事業の一覧 14) 別紙 3 2. 個別事業の内容について 15) 別紙 4 別表 A（1）収支相償の計算（50%を繰り入れる場合） 16) 別紙 4 別表 B（1）公益目的事業比率の算定総括表 17) 別紙 4 別表 B（5）公益目的事業比率算定に係る計算表 その 1・その 2 18) 別紙 4 別表 C（1）遊休財産額の保有制限の判定 19) 別紙 4 別表 C（2）控除対象財産 20) 別紙 4 別表 C（3）公益目的保有財産配賦計算表 21) 別紙 4 別表 C（5）特定費用準備資金 22) 別紙 4 別表 D 他の団体の意思決定に関与することができる財産保有の有無 23) 別紙 4 別表 E 情報開示の適正性 24) 別紙 4 別表 F（1）各事業に関連する費用額の配賦計算表（役員報酬・給料手当） 25) 別紙 4 別表 H（1）当該事業年度末日における

		る公益目的取得財産残額 26)別紙4 別表H(2) 当該事業年度中の公益目的増減差額の明細 27)滞納処分に係る国税及び地方税の納税証明書 28)参考資料 監督上の処分等の一覧
--	--	---

提出日	提出先	提出書類
2024 年 7 月 5 日	四谷税務署	損益計算書等の提出

(2) 役員に関する届出

提出日	提出先	提出書類
2024 年 6 月 20 日	東京法務局 新宿出張所	登記（理事、監事、代表理事改選）
2024 年 7 月 8 日	内閣府公益認定等 委員会事務局	変更届け（理事、監事、代表理事改選）

(3) 2025年度事業計画及び収支予算に関する届出

提出日	提出先	提出書類
2025 年 3 月 17 日	内閣府公益認定等 委員会事務局	WEB にて事業計画書及び収支予算書提出 1 事業計画書 2 収支予算書 3 資金調達及び設備投資の見込み 4 理事会議事録